

Express5800シリーズ

Empowered by Innovation

NEC

NEC ブレードシステム

SIGMABLADE



NEC ブレードシステム

SIGMABLADE

「分散」から「統合」へ、「複雑」から「シンプル」へ。
サーバ統合に最適なNEC ブレードシステム
シグマブレード
「SIGMABLADE」。

ビジネスの発展とともに、複雑化・分散化してきたIT環境をシンプルにしたい。

このようなご要望に応じて誕生したのが、「SIGMABLADE」です。

NECがExpress5800/BladeServerで長年培ってきた

高密度実装技術、高速化技術、高信頼・高可用技術をさらに進化させ、

エンタープライズサーバとして必要とされる機能・性能を搭載。

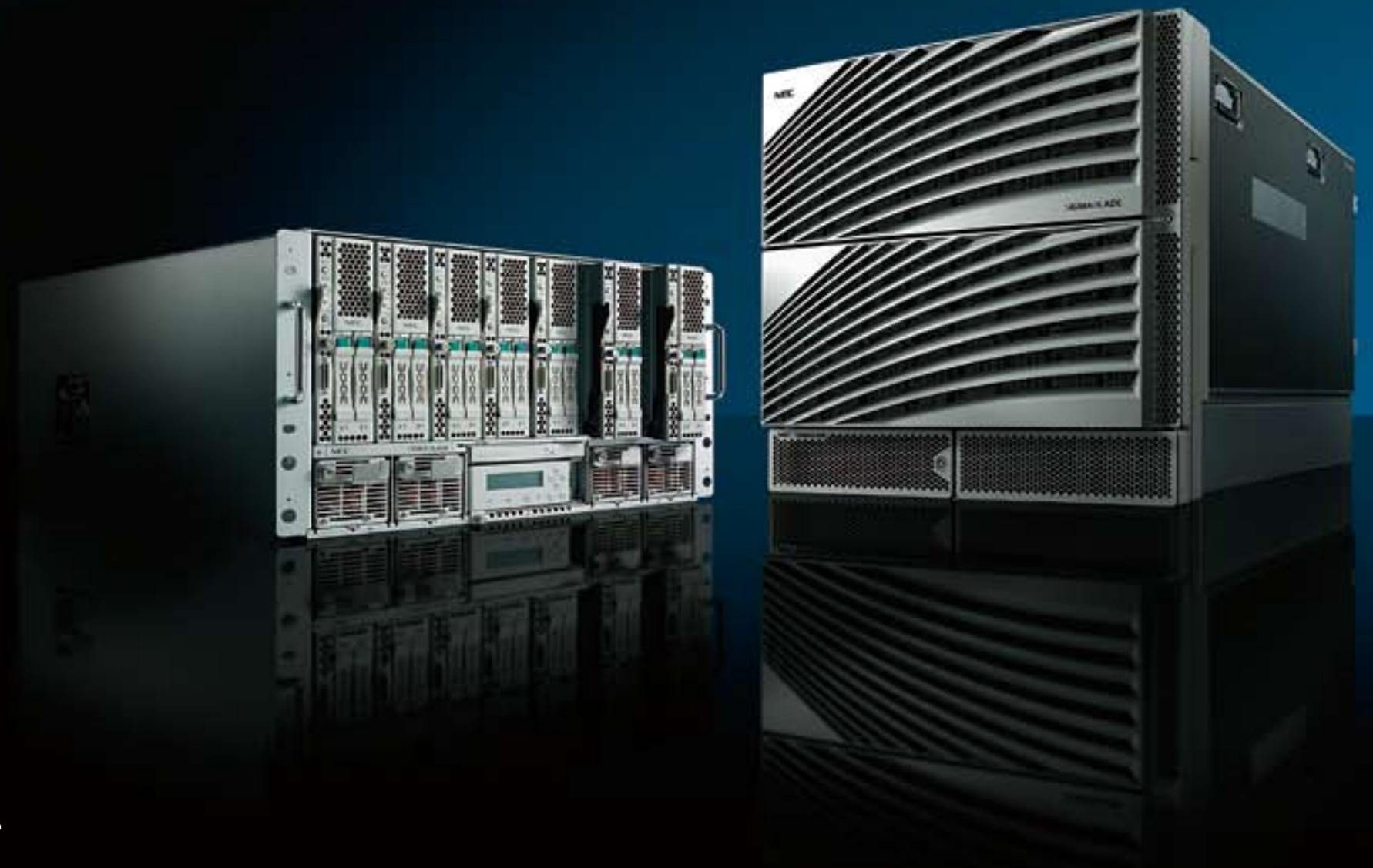
分散していたシステムをひとつにするサーバ統合に最適なプラットフォームとして、

IT管理業務の簡素化と高次元の可用性を実現しました。

圧倒的なパフォーマンスを、コンパクトな筐体に凝縮させた

「SIGMABLADE」。これからの企業基盤を支えるコアになります。

SIGMABLADEで、最適なシステム環境を。



「SIGMABLADE」が新たに加わり、 企業活動の全領域へ。

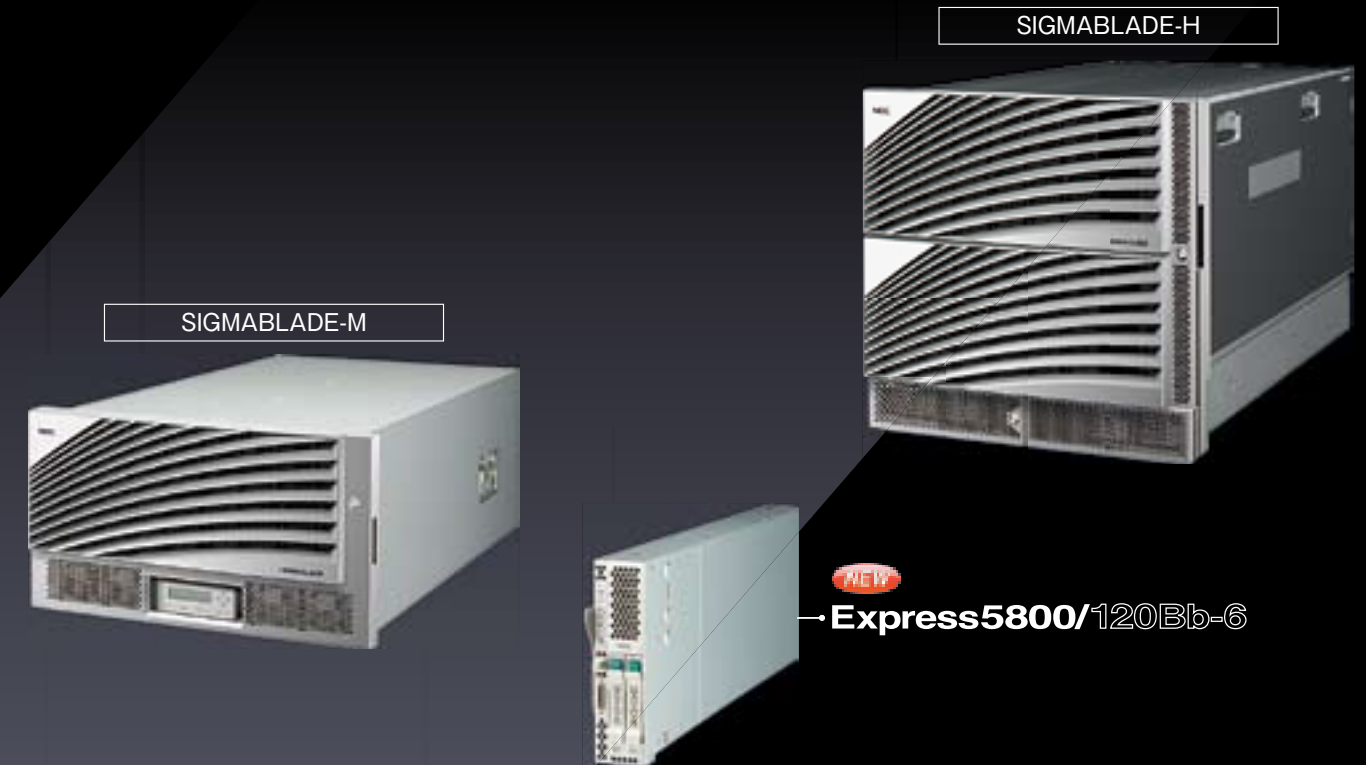
NECでは、データベースサーバなど基幹系業務を統合する「SIGMABLADE-H」から

Web/メールサーバなどフロントエンドサーバ群を統合する「Express5800/110Ba-e3、-m3」まで幅広いラインナップを用意。

お客様システムにあわせて、最適なモデルをお選びください。

SIGMABLADE

● 2Way (デュアルコア)

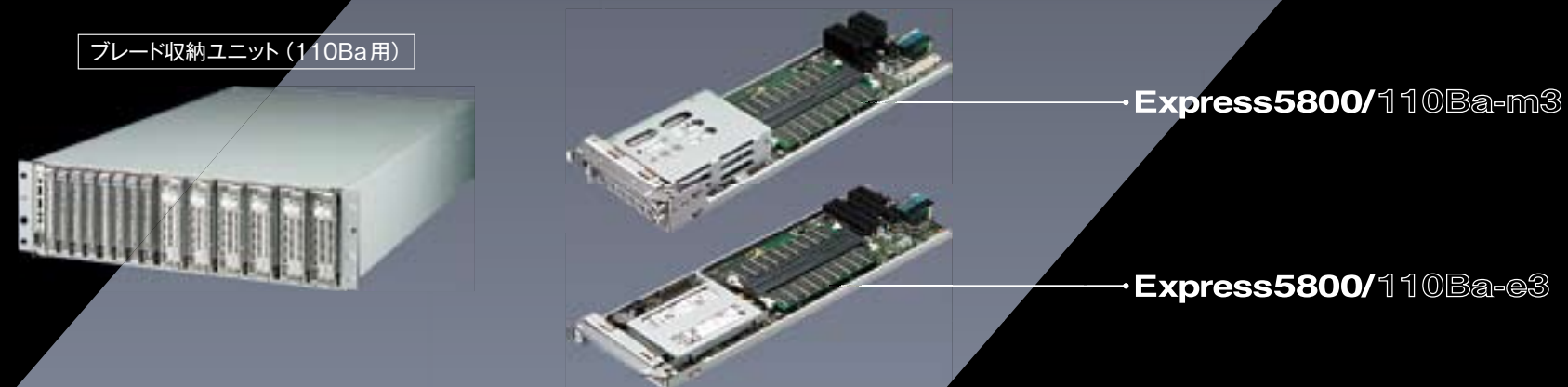


NEW
Express5800/120Bb-6

● 2Way (シングルコア)



● 1Way



この最新技術が、 ビジネスの成長を支える。

SIGMABLADE

各種パーツの冗長構成により、システムの信頼性を向上させた「SIGMABLADE」。

サーバに加え、ネットワーク装置やファイバーチャネルスイッチまでもエンクロージャ内に収容することで、基幹システムから中小規模の部門サーバ統合まで、あらゆる規模の統合をシンプルに実現します。

■CPU ブレード部

業界に先駆けてブレードサーバを開発した技術をさらに進化させ、サーバの最新技術を1枚のボードに凝縮。先進の運用管理を実現する「EXPRESSSCOPE® エンジン」を標準搭載することにより、ユーザビリティをより向上させました。また、幅広いラインナップにより、企業システムを柔軟に構築できます。

Express5800/120Bb-6



最新のFullyBufferdメモリを採用。

最新のデュアルコアXeon®プロセッサを最大2個まで搭載可能。

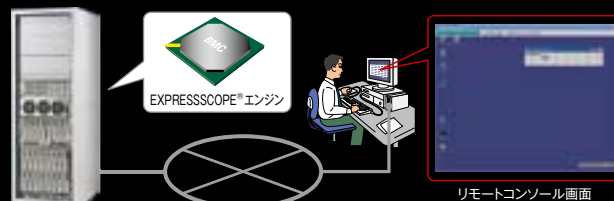
先進の運用管理チップ「EXPRESSSCOPE® エンジン」。

拡張スロットは最大2台まで搭載可能。FC環境とLAN環境を同時に活用可能。

最先端2.5インチSASハードディスク。RAID 0,1にも対応。

■先進の運用管理を実現する「EXPRESSSCOPE® エンジン」

EXPRESSSCOPE® テクノロジーの中核を担う「EXPRESSSCOPE® エンジン」とマネージメントソフトウェア「DianaScope®」により、OSが動作していない状態（電源OFF状態やBIOS起動中、OSストール時など）でも、管理対象サーバの遠隔操作や状態確認が可能となり、信頼性の高い運用管理を実現します。サーバ監視機能や通報機能はもちろん、サーバ本体装置のみでの自動運転など保守・運用性の向上に大きく貢献します。さらに、管理PC側に専用アプリケーションがなくてもWEBブラウザからのリモートコントロールや設定情報／ログ情報の参照ができ、さらに高信頼な運用環境を実現します。



■最新のOSサポート

マイクロソフト社の最新OS「Microsoft® Windows Server® 2003」とRed Hat社の最新OS「Red Hat Enterprise Linux ES/AS」をサポート。先進のシステムに即座に対応可能です。



■スイッチモジュール (LAN)

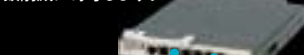
GbE インテリジェント
スイッチ (L2)



GbE スルーカード

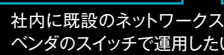
GbE スルーカード
(SIGMABLADE-M用)

サーバから出るLANケーブルを内蔵インテリジェントスイッチに集約し、LANケーブルの本数削減によりケーブルリングの煩雑さを軽減。また、VLANなど標準的なネットワークスイッチの機能を搭載し、運用管理工数削減に寄与します。

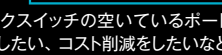


GbE インテリジェントスイッチ (L2)
(SIGMABLADE-H/-M 共用)

1枚幅スロット



2枚幅スロット



GbE スルーカード
(SIGMABLADE-H用)

1枚幅スロット



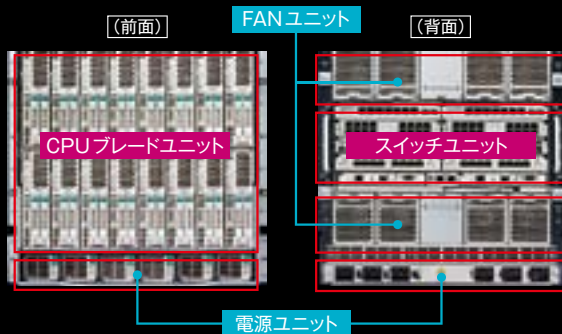


■ブレード収納ユニット部

CPUブレードやスイッチモジュールを搭載し、マネジメントカード「EMカード」で統合管理を実現するブレード収納ユニットです。
企業システムの管理をシンプルにし、お客様のトータルコスト削減に寄与します。

■SIGMABLADE-H

最大16台のブレードサーバを収納可能とし、大容量バックプレーン、各種スイッチモジュールを格納可能なデータセンタ向けブレードシステムに最適なブレード収納ユニットです。各種モジュールはホットプラグ冗長構成になっており、高可用システムに最適なサーバシステムです。



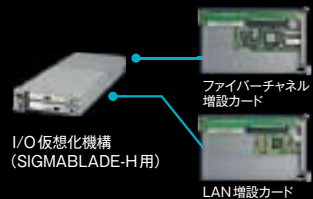
EMカード

SIGMABLADE-Hの管理を実現するマネジメントカード「EMカード」。最大2台まで搭載可能で、冗長構成も可能です。



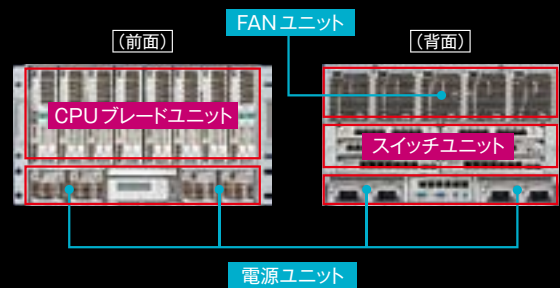
I/O 仮想化機構

LANやファイバーチャネル等I/Oの仮想化機能により、システム変更をすることなく予備ブレードへの切り替えを実現します。



■SIGMABLADE-M

最大8台のブレードサーバを収納可能とし、大容量バックプレーン、各種スイッチモジュールを格納可能な中規模マシン室向けブレードシステムに最適なブレード収納ユニットです。各種モジュールはホットプラグ冗長構成になっており、高可用システムに最適なサーバシステムです。



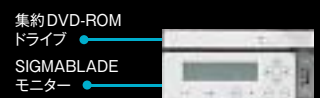
EMカード

SIGMABLADE-Mの管理を実現するマネジメントカード「EMカード」。最大2台まで搭載可能で、冗長構成も可能です。



SIGMABLADE モニター

ブレードシステム全体の状態を液晶で確認が可能で、保守メンテナンス性を向上させます。



■スイッチモジュール (ファイバーチャネル)

4G FC スイッチ

サーバから出るFCケーブルを内蔵FCスイッチに集約し、FCケーブルの本数削減によりケーブルリングの煩雑さを軽減。また、ゾーニング機能など標準的なFCスイッチの機能を搭載し、運用管理工数削減に寄与します。



4G FC スイッチ (12ポート)
(SIGMABLADE-H/M 共用)

1 枚幅スロット

4G FC スイッチ (24ポート)
(SIGMABLADE-H 用)

1 枚幅スロット

4G FC スルーカード

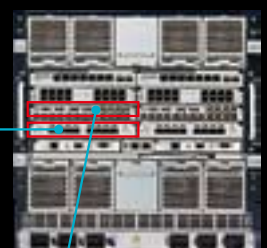
社内に既設のFCスイッチの空いているポートが存在し、同一ベンダのスイッチで運用したい、コスト削減をしたいなどのニーズに最適なオプションです。

4G FC スルーカード
(SIGMABLADE-M 用)

2 枚幅スロット

4G FC スルーカード
(SIGMABLADE-H 用)

1 枚幅スロット



SIGMABLADE

サーバ機能を1枚のボード(ブレード)に凝縮。業界で先駆けてブレードサーバを開発した技術をさらに進化させ、一層のユーザビリティを向上させました。高密度性を維持し、高性能化を実現。予期せぬトラブルや運用管理面の課題に応え、APサーバ統合用途などビジネスユースでのTCO削減に最適です。

■CPUブレード部

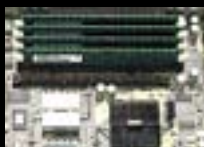
Express5800/120Ba-4

■拡張性や運用性などサーバとしての先進機能を1ボード(ブレード)で実現

最新CPU「インテル®エクステンデッド・メモリ64テクノロジー (EM64T) 対応インテル® Xeon® プロセッサ」を最大2個まで搭載可能。さらに、DDR2-400に対応した高性能メモリ(ECC対応)が最大8GBまで、Ultra320 SCSIのハードディスクに対応。サーバの先進機能を1ボード(ブレード)で実現しています。



インテル® Xeon® プロセッサ



高性能メモリ (DDR2-400)



Ultra320 SCSI チップ (RAID 0,1 対応)

■最新のOSサポート

マイクロソフト社の最新OS「Microsoft® Windows Server® 2003」とRed Hat社の最新OS「Red Hat Enterprise Linux ES/AS」をサポート。先進のシステムに即座に対応可能です。



■ブレード収納ユニット部

高さ4Uのブレード収納ユニットにCPUブレードを最大6枚(12CPU)、ハードディスクを最大12台まで搭載可能。ミッドプレーンを介してCPUブレードとハードディスクを分離する実装方式により、高信頼システムを実現します。



■DVD-ROM、FDD 内蔵とKVMスイッチ*搭載

各サーバに必要なオプションを1台に集約。設置スペース効率と運用性を向上しました。

*キーボード、ビデオ、マウスの切替スイッチ



■サーバ管理機能

サーバ管理機能を強化し、サーバをリモートで管理*するなど運用管理面が向上しました。



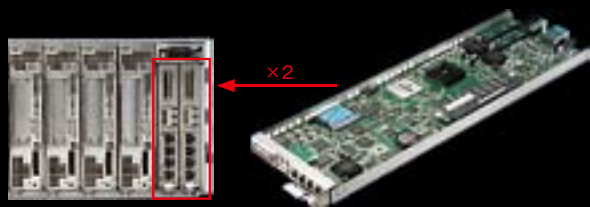
*リモートコンソールはインテリジェントスイッチ (L2) 選択時のみ利用可能。

■スイッチモジュール (LAN)

インテリジェントスイッチ (L2) *

LANケーブルをネットワークスイッチに集約し、ケーブルの煩雑さを緩和します。また、1+1の冗長構成が可能です。

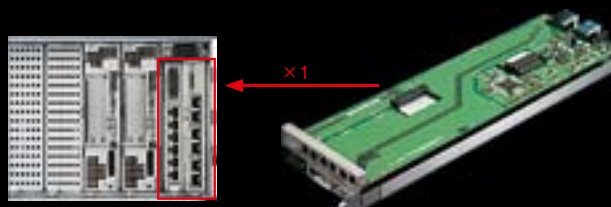
*スルーカード (LANバススルーモジュール) と択一の必須オプションとなります。



スルーカード (LANバススルーモジュール)*

上位にネットワークスイッチが多数存在するなどのネットワーク環境において、ネットワーク機器の台数増加に伴う管理負担を軽減するのに最適なオプションです。

*「インテリジェントスイッチ (L2)」と択一の必須オプションとなります。





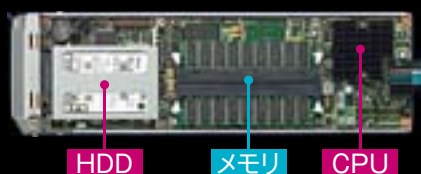
SIGMA BLADE

業界最高クラスの高密度 (3U/20 サーバ) と低消費電力 (収納ユニット最大搭載時 600W 未満) を実現した製品です。ホスティングや ASP サービスにおけるデータセンタ設置用サーバとして、また、企業における Web/ ポータルサーバとして処理量増加やコスト増加への課題にお応えします。

■CPU ブレード部

Express5800/110Ba-e3

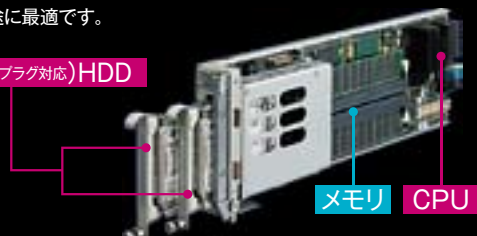
CPUにPentium® Mを搭載した、業界最小クラスの高密度を実現したブレードサーバです。1台あたりの消費電力が25Wと設置環境性にもやさしく、ホスティングサービスやWebサーバなどに最適です。



Express5800/110Ba-m3

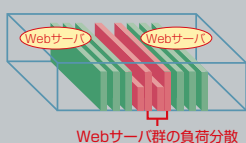
Express5800/110Ba-e3と混在が可能で、SATAホットプラグRAID構成 (RAID 0,1) が可能な、低消費電力/高信頼性ブレードサーバ。Webサーバ統合などの用途に最適です。

SATA (ホットプラグ対応) HDD



Express5800/110Ba-LB (ロードバランサブレード)

Webサーバに必須であるロードバランサ機能を同一収納ユニットに内蔵可能なアプライアンスブレード。ロケーションコスト削減に最適な商品です。



インターネット活用の急増により高トラフィックが引き起こす障害を解決するロードバランサ機能を搭載したブレードサーバ。ロードバランサをブレード収納ユニット (110Ba用) に収容することで、従来システムからの省スペース性を実現します。

■ブレード収納ユニット部

業界最高クラスの高密度/高集積設計により、高さ3Uのブレード収納ユニット内に最大20枚のCPUブレードを搭載可能です。("Express5800/110Ba-m3"を全て搭載する場合は、最大10枚)

前面



全てのパーツをモジュール化し、冗長構成にすることで、高信頼性を実現します。

●電源モジュール
1+1の冗長構成が可能。

●ファンモジュール
N+1の冗長構成を実現。

背面



サーバ管理機能を強化し、サーバをリモートで管理するなど運用管理面が向上しました。



■最新のOSサポート

マイクロソフト社の最新OS「Microsoft® Windows Server® 2003」とRed Hat社の最新OS「Red Hat Enterprise Linux ES」をサポート。先進のシステムに即座に対応可能です。



■スイッチモジュール (LAN)

インテリジェントスイッチ (L2)

1+1の冗長構成が可能。ミッドプレーンを介してCPUブレードとケーブルレスで接続します。



×2

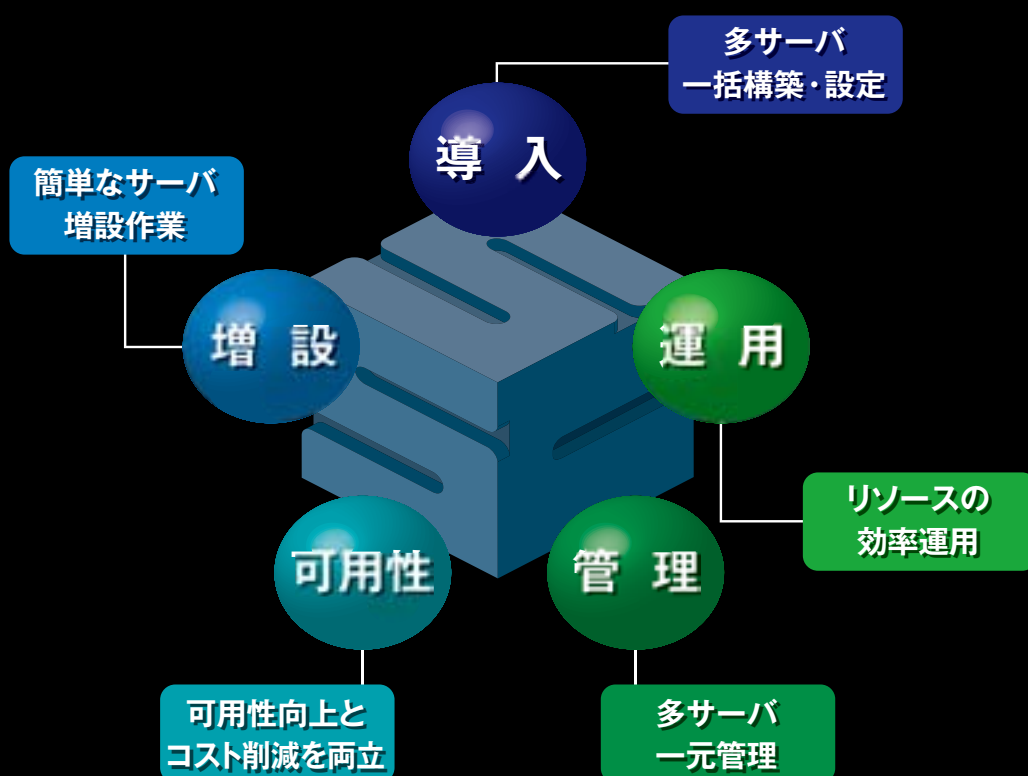
システムリソースの最適配置で、
ITコスト削減とリアルタイム経営を支えます。



統合プラットフォーム管理ソフトウェア

SigmaSystemCenter

「SigmaSystemCenter（シグマシステムセンター）」は、
NECがブレードサーバ管理の豊富な実績で培った仮想化・自律技術を凝縮。
「SIGMABLADE」の高度な機能と性能を最大限に活用できる
柔軟な管理機能を提供します。
サーバ統合、クライアント統合（シンクライアント）などの多彩な用途に対応し、
さらに「SIGMABLADE」以外の既存サーバ環境までを含め
統合的に管理することができる次世代のシステム管理・運用基準を提供。
ビジネスの進化にあわせて、お客様のシステムを自在に成長させることができます。

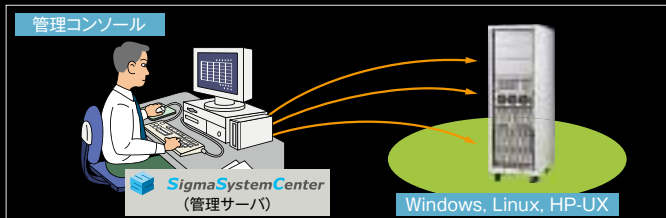


「SigmaSystemCenter」はプラットフォーム管理に必要な一連の機能を提供。
「管理の一元化」と「ポリシーに基づく自律化」の2面で運用を効率化し、
全機能を通じてコストの削減を実現します。



ソフトウェアの一括配布

OSやアプリケーションをネットワーク経由で一括リモートインストール。複雑なパッチ適用なども管理コンソールから一元管理でき、導入時に大きな負担となるOSやアプリケーションのインストール、各種設定の手間を大幅に軽減します。



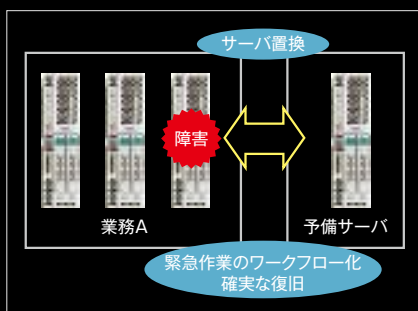
システム内のサーバを統合管理

Windows、Linux、HP-UXなどのサーバOSのほか、クライアントOSとしてWindowsXPにも対応。また、「SIGMABLADE」だけでなく既存サーバ環境、さらにネットワークやストレージの構成まで管理できます。高度な機能でシステム基盤を統合的に管理し、運用の効率化を実現します。



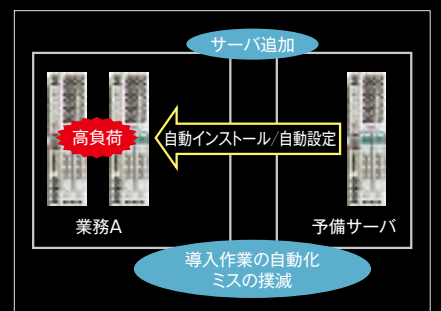
可用性向上とコスト削減を両立

複数台の業務サーバに対して最少1台の予備サーバを用意しておけば、障害時に予備サーバにより自律復旧できます。低コストで可用性の高いシステムを構築することが可能です。また、サーバの切替えに伴いネットワークやストレージも同時に自動構成変更を行えるので、復旧処理の手間とミスを軽減できます。



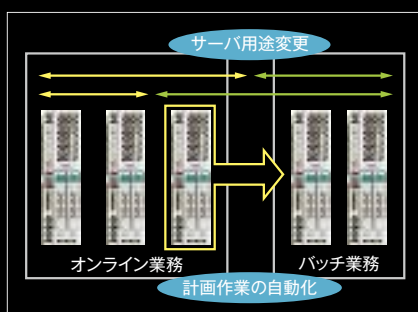
ビジネスの俊敏性に柔軟に対応

簡単な操作で予備サーバにOSやアプリケーションをインストールして業務に追加でき、ビジネスの俊敏性に柔軟に対応できるシステムを実現します。また、事前に設定したポリシーにより、負荷状況に応じた自動サーバ追加を行う自律運用も可能です。



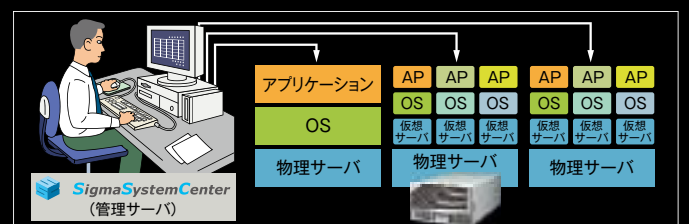
リソースの効率運用

GUIからの簡単な操作で、サーバの構成を変更できます。また、スケジュール運転による計画変更も可能なため、繁忙期にあわせたシステム構成の変更も容易です。リソースの効率活用とシステム管理者の負担軽減を同時に実現します。



仮想環境も管理

VMware VirtualCenterと連携し、VMware ESX Server上に作成した仮想環境も物理サーバと同様に管理。障害発生時や高負荷時など、状況にあわせて仮想リソースの最適配分を実現します。



SigmaSystemCenter ラインナップ

「SigmaSystemCenter」は、ブレードサーバの管理で実績のある

ブレードサーバ管理ソフトウェア「SystemGlobe BladeSystemCenter」の機能を継承し、

さらに機能強化・対応プラットフォームを拡大した製品です。

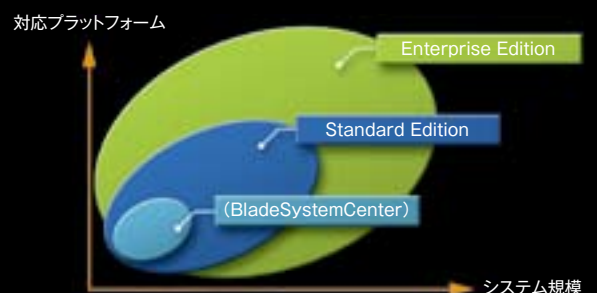
「SigmaSystemCenter」では、規模やご利用になる機能に応じて2つのエディション*を用意しています。*別途管理対象ライセンスが必要です。

SigmaSystemCenter Standard Edition





「SIGMABLADE」、Express5800シリーズ、NX7700iシリーズのサーバプラットフォーム、そしてWindows/Linuxサーバ、WindowsXPクライアントのOSを対象とするエディションです。部門サーバや点在しているシステムの統合管理、さらにはクライアント統合など、小～中規模システムにご利用いただけます。

SigmaSystemCenter Enterprise Edition

「Standard Edition」の機能に加え、HP-UXサーバの管理が可能。さらに100台を超えるサーバ群の管理に対応。全社サーバの管理など、大規模システムを統合管理する場合に最適なエディションです。



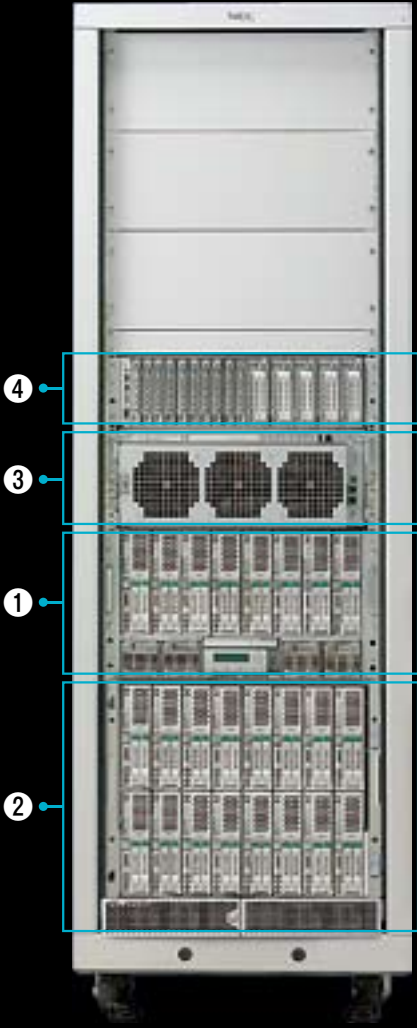
動作環境などSigmaSystemCenterの詳細は<http://www.ace.comp.nec.co.jp/SigmaSystemCenter/>をご覧ください。

■ブレード収納ユニット部					
		① SIGMABLADE-M	② SIGMABLADE-H	③ ブレード収納ユニット (120Ba用)	④ ブレード収納ユニット (110Ba用)
					
許容 搭載数 ^{*1}	CPUブレード	8台	16台	6台	20台
	スイッチモジュール	6台	8台	2台	2台
	EMカード	2台	2台	—	—
	電源ユニット	4台	6台	4台	2台
	FANユニット	5台	8台	2台	3台
高さ		6U	10U	4U	3U
最大消費電力		3800W	6676W	3310W	600W未満
サイズ (W×D×H mm)		484.8×829×264.2	485×820×445	485×853×177	483×716×129
最大質量		110kg	187kg	73kg	41.5kg

■CPU ブレード部											
		Express5800/120Bb-6				Express5800/120Ba-4				Express5800/ 110Ba-e3	Express5800/ 110Ba-m3
											
CPU	クロック周波数	デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー				64ビット インテル® Xeon® プロセッサー				インテル® Pentium® M プロセッサー	
	搭載数	1.6 GHz (5110)	2 GHz (5130)	低電圧版 2.33 GHz (5148)	3 GHz (5160)	低電圧版 2.80 GHz	3.20 GHz	3.60 GHz	3.80 GHz	1.1 GHz	1.8 GHz
メモリ		DDR2-533 (最大8GB)				DDR2-400 (最大8GB)				DDR266 (最大2GB)	
HDD		SAS (最大146GB) RAID 0,1 対応 ^{*2}				SCSI (最大600GB) RAID 0,1 対応 ^{*2}				Ultra ATA 100 (最大40GB)	SATA (最大80GB) RAID 0,1 対応
拡張スロット		PCI-EXPRESS スロット Type1, Type2 メザニン経由 (2スロット)				汎用PCI-X (1スロット)				—	
標準LANインタフェース		1000BASE-X×2				1000BASE-T×2				1000BASE-X×2	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		0.0070 (C区分)	0.0056 (C区分)	0.0048 (C区分)	0.0037 (C区分)	0.018 (J区分)	0.020 (J区分)	0.016 (J区分)	0.015 (J区分)	0.0060 (K区分)	0.0055 (K区分)
サポートOS		Windows Server® 2003 R2, Standard Edition Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition Red Hat Enterprise Linux ES 4 (Update3) Red Hat Enterprise Linux AS 4 (Update3)				Windows® 2000 server Windows Server® 2003, Standard Edition Windows Server® 2003, Enterprise Edition Windows Server® 2003, Standard x64 Edition Red Hat Enterprise Linux ES 3 Red Hat Enterprise Linux AS 3 Red Hat Enterprise Linux ES 4 Red Hat Enterprise Linux AS 4 MIRACLE LINUX V3.0 MIRACLE LINUX V4.0				Windows® 2000 server Windows Server® 2003, Standard Edition Red Hat Enterprise Linux ES 3 MIRACLE LINUX V3.0 MIRACLE LINUX V4.0	

■ネットワーク部											
		LANオプション		FCオプション		LANオプション		FCオプション		LANオプション	
		インテリジェント スイッチ (L2)	GbE スルーカード	4G FC スイッチ	4G FC スルーカード	インテリジェント スイッチ (L2)	GbE スルーカード	4G FC スイッチ	4G FC スルーカード	L2スイッチ	スルーカード
											
				(12ポート)				(24ポート)			
ダウンリンクポート (ブレード-スイッチ間)		16ポート		8ポート	16ポート		16ポート		6ポート	12ポート	20ポート
アップリンクポート (ユーザポート)		5ポート	16ポート	4ポート	16ポート	5ポート	16ポート	8ポート	16ポート	3ポート	3ポート

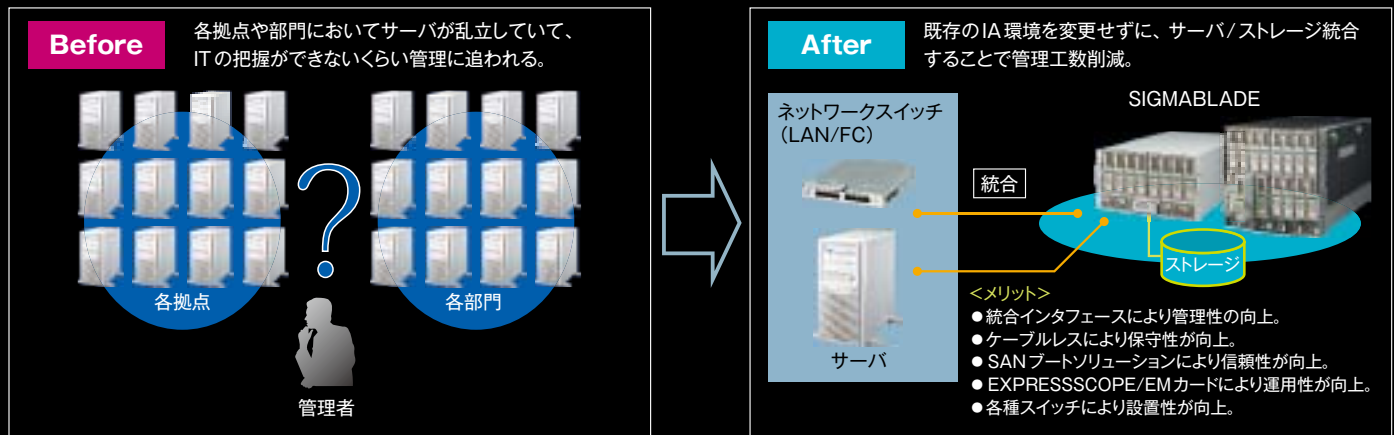
*1: 最大搭載時。
*2: Linuxは対象外。



■ サーバの分散を見直し、全社サーバの統合に。

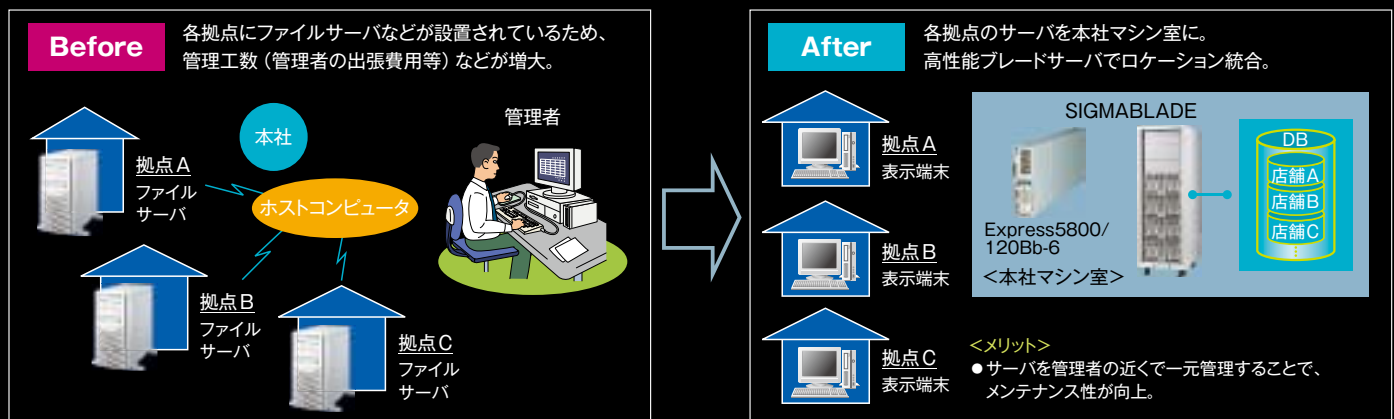
市場環境の激変により、各社IT基盤の整備が必要とされています。

NECブレードシステム「SIGMABLADE」は企業のITシステム基盤の整備に最適な商品です。



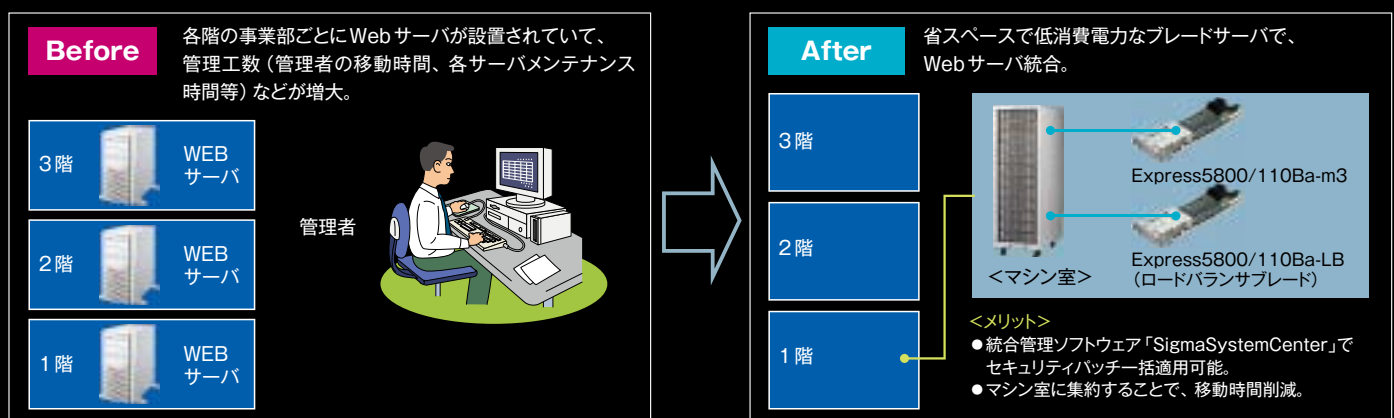
■ 拠点サーバを集約し、ロケーション統合に。

各拠点に分散しているサーバを管理するのは大変です。そんな悩みを解決するのが、高性能CPUを搭載した「SIGMABLADE」です。



■ 社内のWebサーバ統合に。

各階の部署ごとにWebサーバが設置されており、管理者工数（管理者の移動時間、各サーバのメンテナンス時間等）が増大しています。高密度、省電力型ブレードサーバならそんな悩みを一気に解決します。



標準保証内容

●無償保証期間 製造日より1年間

●保守形態



オンサイト保守



パーツ保証



エクスプレス

●受付時間 月曜日～金曜日の9:00～17:00

※国民の祝日および年末年始などのNEC指定日を除く

●修理提供時間 月曜日～金曜日の9:00～17:00

※国民の祝日および年末年始などのNEC指定日を除く

●対応日

原則翌営業日対応

※15時までに修理が必要と判断した場合、翌営業日対応します。
判断が15時までにされない場合は翌々営業日の対応となります。
※訪問の目安・翌営業日：北海道、本州、四国、九州、沖縄

翌々営業日：離島

※天候、交通事情などで指定の日時にお伺いできない場合があります。

●対象装置

本体および本体内蔵オプション

●修理提供時間

1年保証を実施するにはユーザ登録が必要です。
本体同梱の「お客様登録申込書」またはホームページよりユーザ登録を行ってください。

*：Linuxについては、NECより購入した「Linux サービスセット」購入時のみ対象となります。その他OS及びSigmaSystemCenterについては、サービス対象外となります。

※本標準保証内容の記載事項は1年保証モデルを対象としたものです。エントリモデルは本標準保証内容の対象には含まれません。

有償サービス

Express5800 ハードウェア保守パッケージ

ExpressSupportPack G2

Express5800 シリーズのハードウェア保守をバック化。

周辺装置などと同様に手軽に購入可能な保守パッケージ*1です。

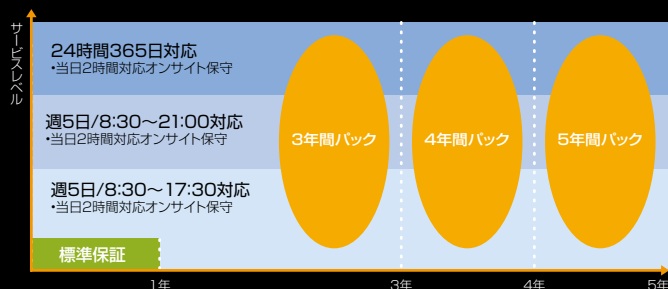
パッケージ内容

●ハードウェア保守

- オンサイト（出張）修理：最寄りの拠点よりオンサイトでの対応を行います。
- エクスプレス通報サービス：ハードウェアのアラーム（トラブルの兆候）を事前に検出して通報します。

*：SIGMABLADE-Hブレード収納ユニットおよびI/O仮想化機構は本製品を購入いただいても保守対象外となります。別途契約保守を締結いただきます。

サービス内容 1年保証モデル用



ポイント

①簡単手続きでクイックスタート

インターネットからの登録、またはExpressSupportPackG2に同梱された「お客様登録カード」に必要な事項をご記入いただき、お客様登録受付センターに返送するだけで、ハードウェア保守を受けられます。

②無償保証内容を最大5年間までアップグレード!

ExpressSupportPackG2では、3年間バック、4年間バック、5年間バックの3種類をご用意し、ハードウェア購入後最大5年間まで保証内容をアップグレードいたします。

③オプションを追加しても料金同一の安心定額制

Express5800シリーズに内蔵または直接接続される純正オプションも含めた料金設定になっています。※但し、NECが別途定める外付けオプション装置は除きます。

④当日2時間対応の迅速サポート

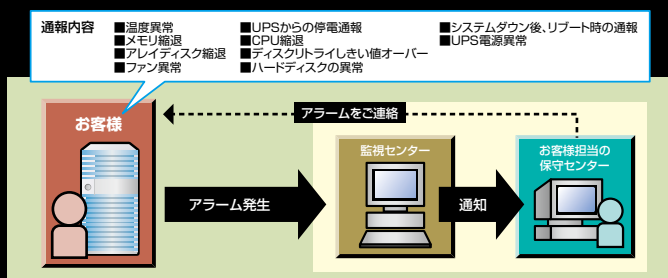
当日2時間*2以内にサービスエンジニアが現地到着し、オンサイトでの対応を開始いたします。

⑤「エクスプレス通報サービス*3」によるアラームの監視

サーバ/ハードウェアのアラーム（トラブルの兆候）を自動的に検出し、自動的にインターネットや公衆回線によってサービス拠点に通報、サービス拠点からお客様へご連絡するサービスが受けられます。

管理者がシステム管理にかかる負担を軽減します。（サービス時間はExpressSupportPackG2のサービス時間帯にあわせ、最大24時間365日になります。）

また「セキュリティ通報サービス」（オプション）を追加することで、ウイルスなどの脅威からシステムを守ります。



⑥24時間365日対応まで、ニーズに合わせて選べるサービスメニュー

8:30～17:30（週5日*4）対応から24時間365日まで、保守サービス対応時間別に3種類のメニューをご用意。お客様のニーズに合ったサービスメニューをお選びいただけます。

⑦全国408ヶ所のサービス拠点*5のサービスエンジニアがお客様を強力にサポート

最大24時間365日まで、全国サービス拠点のサービスエンジニアがオンサイト保守を行います。
※Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows Server® 2003などのOS製品*3。また、SigmaSystemCenterなどのソフトウェア製品に対するレスポンス（お問い合わせ対応）サービス、インフォメーション（情報提供）サービスを提供する「PPSUpptPack」もご用意しています。（オプション）

*1：販売会社からサーバをお買い上げの場合は、販売会社の保守サービスが適用となる場合があります。サービス条件などは、販売会社までお問い合わせください。*2：営業日8:30～17:30までに対応依頼を受け付け、出張修理が必要と判断した場合、但し交通事情、天候、対象機器の設置地域などの条件により、2時間を超える場合や、翌営業日対応となる場合もありますのであらかじめご了承ください。*3：Linuxについては、NECより購入した「Linux サービスセット」購入時のみ対象となります。その他OS及びSigmaSystemCenterについては、サービス対象外となります。*4：お客様の希望に合わせて、連続5日間をお選びいただけます。例えば、水曜日からご希望の場合には、水曜日～日曜日対応となります。*5：2006年3月現在。

● Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。● Intel、Pentium、Xeon は米国およびその他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標です。● Linux は Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。● Red Hat および Shadowman Logo は、米国およびその他の国における Red Hat Inc. の商標または登録商標です。

ビジネスPC (Mate/VersaPro)、Express5800 サイト
【8番街】<http://nec8.com/>

● 本カタログに登場する製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
※ Windows 2000 Server の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Server です。※ Windows Server 2003 の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 です。※ 製品写真はイメージであり、実際とは一部仕様が異なる場合があります。



安全に関するご注意

ご使用の前に、各種マニュアル（「取扱説明書」、「設置計画説明書」、「運用説明書」等）に記載されております注意事項や禁止事項をよくお読みの上必ずお守り下さい。誤った使用方法是火災・感電・けがなどの原因となることがあります。

SIGMABLADEに関するお問い合わせ先

Express5800 シリーズについて

ファーストコンタクトセンター **TEL 03-3455-5800**

〔 統合プラットフォーム全般について
プラットフォームコンタクトセンター TEL 03-3798-9771 〕

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日を除く）番号はよくお確かめの上おかけ下さい。

★このカタログの内容は改良のために予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承下さい。

★本製品には、定期交換品（フロッピーディスクドライブ、CD-ROM/DVD-RAMドライブ、ハードディスクドライブ、電源、ファン、液晶ディスプレイ、キーボード、マウスなど）が含まれています。

長時間の連続使用など使用状態によっては早期に交換が必要になります。

★無停電電源装置やディスクアレイコントローラのバッテリーは、使用することで消耗し、交換が必要になる部品です。

★本カタログに記載されている製品の補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

★本製品（ソフトウェアを含む）が、外国為替および外国貿易法の規定により、輸出規制品に該当する場合は、日本国外に持ち出す際に日本国政府の輸出許可申請等必要な手続きをお取り下さい。

詳しくは、マニュアルまたは各製品に添付しております注意書きをご参照下さい。

★本カタログに掲載しております全商品の価格には消費税は含まれておりません。ご購入の際、消費税が付加されますのでご承知おきをお願いします。

